

自己資本の構成に関する開示事項（2018年12月末）

【めぶきフィナンシャルグループ連結】

（単位：百万円、％）

項目	2018年 12月末	経過措置 による 不算入額	2018年 9月末	経過措置 による 不算入額
コア資本に係る基礎項目（1）				
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	778,718		768,003	
うち、資本金及び資本剰余金の額	266,040		266,040	
うち、利益剰余金の額	514,704		510,440	
うち、自己株式の額（△）	2,026		2,026	
うち、社外流出予定額（△）	—		6,451	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—	
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	△1,513		△1,717	
うち、為替換算調整勘定	—		—	
うち、退職給付に係るものの額	△1,513		△1,717	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	233		233	
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—		—	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	16,373		16,844	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	16,373		16,844	
うち、適格引当金コア資本算入額	—		—	
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	30,000		30,000	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	6,293		6,306	
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
コア資本に係る基礎項目の額（イ）	830,105		819,670	
コア資本に係る調整項目（2）				
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）の額の合計額	9,449	2,362	9,178	2,294
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	—	—	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外の額	9,449	2,362	9,178	2,294
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	571	142	570	142
適格引当金不足額	9,881	—	9,013	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	—	—
退職給付に係る資産の額	10,191	2,547	9,654	2,413
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	29	7	57	14
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	—	—
コア資本に係る調整項目の額（ロ）	30,124		28,474	
自己資本				
自己資本の額（イ）－（ロ）（ハ）	799,981		791,195	
リスク・アセット等（3）				
信用リスク・アセットの額の合計額	7,565,319		7,381,144	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△8,133		△8,227	
うち、無形固定資産（のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）	1,213		1,252	
うち、繰延税金資産	1		0	
うち、退職給付に係る資産	231		179	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△8,551		△8,667	
うち、上記以外に該当するものの額	△1,028		△991	
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	344,970		344,970	
信用リスク・アセット調整額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—		—	
リスク・アセット等の額の合計額（ニ）	7,910,290		7,726,114	
連結自己資本比率				
連結自己資本比率（ハ）／（ニ）	10.11		10.24	

【常陽銀行連結】

(単位：百万円、%)

項目	2018年 12月末	経過措置 による 不算入額	2018年 9月末	経過措置 による 不算入額
コア資本に係る基礎項目 (1)				
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	492,483		484,851	
うち、資本金及び資本剰余金の額	144,818		144,818	
うち、利益剰余金の額	347,664		344,682	
うち、自己株式の額 (△)	—		—	
うち、社外流出予定額 (△)	—		4,650	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—	
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	△848		△1,039	
うち、為替換算調整勘定	—		—	
うち、退職給付に係るものの額	△848		△1,039	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—		—	
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—		—	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	0		0	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	0		0	
うち、適格引当金コア資本算入額	—		—	
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	6,293		6,306	
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	497,929		490,119	
コア資本に係る調整項目 (2)				
無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	4,852	1,213	5,008	1,252
うち、のれんに係るもの (のれん相当差額を含む。)の額	—	—	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	4,852	1,213	5,008	1,252
繰延税金資産 (一時差異に係るものを除く。)の額	7	1	0	0
適格引当金不足額	10,401	—	9,524	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	—	—
退職給付に係る資産の額	927	231	717	179
自己保有普通株式等 (純資産の部に計上されるものを除く。)の額	27	6	54	13
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	16,215		15,306	
自己資本				
自己資本の額 (イ) - (ロ)	(ハ)		474,812	
リスク・アセット等 (3)				
信用リスク・アセットの額の合計額	3,801,977		3,706,483	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△8,133		△8,227	
うち、無形固定資産 (のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)	1,213		1,252	
うち、繰延税金資産	1		0	
うち、退職給付に係る資産	231		179	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△8,551		△8,667	
うち、上記以外に該当するものの額	△1,028		△991	
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	190,148		190,148	
信用リスク・アセット調整額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—		—	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	3,992,125		3,896,631	
連結自己資本比率				
連結自己資本比率 (ハ) / (ニ)	12.06		12.18	

【常陽銀行単体】

(単位：百万円、%)

項目	2018年 12月末	経過措置 による 不算入額	2018年 9月末	経過措置 による 不算入額
コア資本に係る基礎項目 (1)				
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	476,479		469,432	
うち、資本金及び資本剰余金の額	143,687		143,687	
うち、利益剰余金の額	332,792		330,395	
うち、自己株式の額 (△)	—		—	
うち、社外流出予定額 (△)	—		4,650	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—		—	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	—		—	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	—		—	
うち、適格引当金コア資本算入額	—		—	
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	5,689		5,702	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	482,169		475,135	
コア資本に係る調整項目 (2)				
無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	4,803	1,200	4,959	1,239
うち、のれんに係るものの額	—	—	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	4,803	1,200	4,959	1,239
繰延税金資産 (一時差異に係るものを除く。)の額	—	—	—	—
適格引当金不足額	14,988	—	14,349	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	—	—
前払年金費用の額	3,547	886	3,548	887
自己保有普通株式等 (純資産の部に計上されるものを除く。)の額	27	6	54	13
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	23,367		22,912	
自己資本				
自己資本の額 (イ) - (ロ)	458,801		452,222	
リスク・アセット等 (3)				
信用リスク・アセットの額の合計額	3,786,091		3,690,921	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△7,928		△7,967	
うち、無形固定資産(のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)	1,200		1,239	
うち、繰延税金資産	—		—	
うち、前払年金費用	886		887	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△8,551		△8,667	
うち、上記以外に該当するものの額	△1,464		△1,426	
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	184,973		184,973	
信用リスク・アセット調整額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—		—	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	3,971,064		3,875,894	
自己資本比率				
自己資本比率 (ハ) / (ニ)	11.55		11.66	

【足利銀行連結】

(単位：百万円、%)

項目	2018年 12月末	経過措置 による 不算入額	2018年 9月末	経過措置 による 不算入額
コア資本に係る基礎項目 (1)				
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	312,441		308,048	
うち、資本金及び資本剰余金の額	135,000		135,000	
うち、利益剰余金の額	177,441		175,348	
うち、自己株式の額 (△)	—		—	
うち、社外流出予定額 (△)	—		2,300	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—	
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	△1,898		△1,914	
うち、為替換算調整勘定	—		—	
うち、退職給付に係るものの額	△1,898		△1,914	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—		—	
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—		—	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	16,135		16,612	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	16,135		16,612	
うち、適格引当金コア資本算入額	—		—	
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	326,678		322,747	
コア資本に係る調整項目 (2)				
無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	4,471	1,117	4,038	1,009
うち、のれんに係るもの (のれん相当差額を含む。)の額	—	—	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	4,471	1,117	4,038	1,009
繰延税金資産 (一時差異に係るものを除く。)の額	106	26	105	26
適格引当金不足額	—	—	—	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	—	—
退職給付に係る資産の額	9,290	2,322	8,960	2,240
自己保有普通株式等 (純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	13,867		13,104	
自己資本				
自己資本の額 (イ) - (ロ)	(ハ)		309,642	
リスク・アセット等 (3)				
信用リスク・アセットの額の合計額	3,433,846		3,371,583	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	2,465		2,275	
うち、無形固定資産 (のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)	1,117		1,009	
うち、繰延税金資産	26		26	
うち、退職給付に係る資産	2,322		2,240	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△1,001		△1,000	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—	
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	149,019		149,019	
信用リスク・アセット調整額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—		—	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	3,582,866		3,520,603	
連結自己資本比率				
連結自己資本比率 (ハ) / (ニ)	8.73		8.79	

【足利銀行単体】

(単位：百万円、%)

項目	2018年 12月末	経過措置 による 不算入額	2018年 9月末	経過措置 による 不算入額
コア資本に係る基礎項目 (1)				
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	311,527		307,393	
うち、資本金及び資本剰余金の額	135,000		135,000	
うち、利益剰余金の額	176,527		174,693	
うち、自己株式の額 (△)	—		—	
うち、社外流出予定額 (△)	—		2,300	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—		—	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	14,001		14,515	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	14,001		14,515	
うち、適格引当金コア資本算入額	—		—	
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	325,529		321,908	
コア資本に係る調整項目 (2)				
無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	4,454	1,113	4,019	1,004
うち、のれんに係るものの額	—	—	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	4,454	1,113	4,019	1,004
繰延税金資産 (一時差異に係るものを除く。)の額	—	—	—	—
適格引当金不足額	—	—	—	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	—	—
前払年金費用の額	11,202	2,800	10,890	2,722
自己保有普通株式等 (純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	15,657		14,910	
自己資本				
自己資本の額 (イ) - (ロ)	309,872		306,998	
リスク・アセット等 (3)				
信用リスク・アセットの額の合計額	3,456,578		3,394,623	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	2,912		2,727	
うち、無形固定資産 (のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)	1,113		1,004	
うち、繰延税金資産	—		—	
うち、前払年金費用	2,800		2,722	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△1,001		△1,000	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—	
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	142,614		142,614	
信用リスク・アセット調整額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—		—	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	3,599,192		3,537,237	
自己資本比率				
自己資本比率 (ハ) / (ニ)	8.60		8.67	